

第14次吹田市水道事業 経営審議会（第6回）

参 考 資 料

- 「すいすいビジョン2029」管理指標について
 - 参考資料1 進捗状況について
 - 参考資料2 指標の解説について

参考資料1 表の見方

項目	優位性	平成30年度	令和2年度	計画	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和11年度
水質基準 不適合率	↓	—	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	—	—

実績

■ 優位性について

- 数値が高い方が望ましい場合「↑」
- 数値が低い方が望ましい場合「↓」

■ 実績について

- 計画どおり/計画を上回っている場合「青字」
- 計画を下回っている場合「赤字」

安全

基本方針Ⅰ

～安全で安心できる水道水の供給～

		基準年度							目標年度
項目	優位性	平成30年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和11年度	
水質基準 不適合率	↓	—	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	—	—	
水源確認回数	↑	—	28回以上	28回以上	28回以上	28回以上	28回以上	28回以上	
		28回	27回	28回	28回	28回	—	—	
鉛製給水管率	↓	—	4.5%	4.2%	3.9%	3.7%	3.4%	1.4%	
		6.9%	4.4%	3.7%	3.4%	3.0%	—	—	
直結給水率	↑	—	71.1%	71.6%	72.1%	72.6%	72.9%	75.0%	
		70.1%	71.9%	72.6%	73.1%	73.8%	—	—	
小規模貯水槽 水道点検率	↑	—	95.8%	96.0%	96.1%	96.3%	96.5%	97.0%	
		95.5%	93.6%	94.2%	92.9%	91.3%	—	—	

強靱

基本方針Ⅱ

～災害に強く、安定して供給できる
水道施設・体制の構築～

		基準年度							目標年度
項目	優位性	平成30年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和11年度	
地下水源率	↑	—	9.7%	13.7%	13.8%	13.9%	11.3%	15.0%	
		11.1%	10.2%	11.2%	12.6%	7.0%	—	—	
基幹管路の 耐震適合率	↑	—	54.3%	55.0%	55.4%	56.2%	57.4%	65.0%	
		48.5%	52.8%	53.3%	55.0%	56.7%	—	—	
重要給水施設 管路耐震化 適合率(箇所比)	↑	—	11.6%	11.6%	13.0%	14.5%	14.5%	20.0%	
		8.7%	10.1%	21.7%	23.2%	23.2%	—	—	
法定耐用年数 超過管路率	↓	—	38.1%	38.1%	38.8%	39.2%	39.6%	40.0%	
		37.7%	38.0%	38.0%	38.8%	39.1%	—	—	
管路の更新率	↑	—	1.22%	1.22%	1.22%	1.21%	1.20%	1.20%	
		0.91%	1.68%	1.35%	1.20%	1.28%	—	—	
配水池点検率	↑	—	27.3%	36.4%	54.5%	72.7%	90.9%	100.0%	
		0.0%	18.2%	36.4%	54.5%	63.6%	—	—	
応急給水施設数	↑	—	45か所	45か所	45か所	45か所	45か所	45か所	
		21か所	45か所	45か所	45か所	45か所	—	—	

持続

基本方針Ⅲ

～将来にわたり持続可能な
水道事業の経営～

		基準年度							目標年度
項目	優位性	平成30年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和11年度	
経費(料金) 回収率	↑	—	115.0%	114.0%	112.8%	113.9%	111.2%	100.0%	
		107.3%	123.9%	124.2%	111.0%	108.5%	—	—	
給水原価	↓	—	147.6円	148.1円	148.9円	146.5円	149.4円	150.0円	
		140.9円	135.1円	136.5円	153.4円	157.5円	—	—	
流動比率	↑	—	212.3%	198.2%	194.4%	203.2%	220.9%	200.0%	
		199.2%	169.9%	261.4%	290.2%	204.2%	—	—	
給水収益に 対する企業債 残高の割合	↓	—	256.9%	270.5%	283.6%	297.7%	313.6%	350.0%	
		187.1%	243.7%	258.8%	273.0%	301.3%	—	—	
研修時間 (内部+外部)	↑	—	22.8時間/人	23.0時間/人	23.2時間/人	25.0時間/人 ^{※1}	25.0時間/人	25.0時間/人	
		22.4時間/人	6.7時間/人	15.7時間/人	24.6時間/人	27.2時間/人	—	—	
配水量1m ³ 当たり電力 消費量	↓	—	0.25kWh/m ³	0.28kWh/m ³	0.28kWh/m ³	0.28kWh/m ³	0.26kWh/m ³	0.30kWh/m ³	
		0.25kWh/m ³	0.24kWh/m ³	0.25kWh/m ³	0.27kWh/m ³	0.23kWh/m ³	—	—	
有収率	↑	—	95.8%	95.8%	95.8%	95.8%	95.8%	96.0%	
		95.9%	96.1%	96.7%	95.7%	95.7%	—	—	

※1 令和3年度(2021年度)に策定した現場力向上方針などを踏まえ、管理指標の数値を見直しました。

地域

基本方針Ⅳ

～吹田らしさを活かした
市民に身近な水道事業の運営～

		基準年度							目標年度
項目	優位性	平成30年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和11年度	
水道事業に 対する苦情 対応割合	↓	—	0.5件/1,000件	0.5件/1,000件	0.5件/1,000件	0.5件/1,000件	0.5件/1,000件	0.5件/1,000件	
		—	0.5件/1,000件	0.4件/1,000件	0.3件/1,000件	0.3件/1,000件	—	—	
イベント等 による情報の 提供回数	↑	—	55回以上	55回以上	—	—	—	—	
		45回	3回	17回	—	—	—	—	
若年層の ^{※2} すいどうにゅーす の読書率	↑	—	—	—	28.0%	—	29.2%	33.0%	
		26.7%	—	—	21.7%	—	—	—	
市民満足度	↑	—	91.8%	92.1%	92.4%	92.7%	93.0%	95.0%	
		91.2%	91.5%	— ^{※3} (100.0%)	93.1%	— (97.5%)	—	—	

※2 令和3年度(2021年度)に策定した広報戦略「広報コンパス5D」に基づき、管理指標の項目を見直しました。また、基準年度の値は令和2年度(2020年度)の実績値を採用し、目標年度の値は令和12年度(2030年度)の目標値を記載しています。

※3 市民アンケート不実施のため、イベント等で実施したアンケートの結果に基づき数値を算出しています。

「すいすいビジョン2029」管理指標の解説について

安全

基本方針Ⅰ

～安全で安心できる水道水の供給～

項目	指標の解説
水質基準不適合率	給水栓での水質基準値に対する不適合割合を表している
水源確認回数	淀川表流水の取水地点である淀川取水場もしくはその周辺の状況を、巡視等により調査した回数であり、水源の健全性の確認頻度を表している
鉛製給水管率	給水件数に対する鉛製給水管使用件数の割合を示すものであり、鉛製給水管の解消に向けた取組みの進捗度合いを表す指標の一つ
直結給水率	給水戸数に対する直結給水戸数の割合を示すもので、受水槽管理の不備に伴う衛生問題などに対する水道事業体としての取組み度合いを表す指標の一つ
小規模貯水槽水道点検率	小規模貯水槽水道（10㎡以下の貯水槽）数に対する点検を実施した件数の割合を示すもので、水道事業としての貯水槽水道への関与度を表す指標の一つ

強靱

基本方針Ⅱ

～災害に強く、安定して供給できる水道施設・体制の構築～

項目	指標の解説
地下水源率	水源別総配水量に対する水源別総地下水量の割合を示すもので、水道事業体の水源特性を表す指標の一つ
基幹管路の耐震適合率	基幹管路の延長に対する耐震適合性のある管路延長の割合を示すもので、B606（基幹管路の耐震管率）を補足する指標
重要給水施設管路耐震化適合率(箇所比)	重要給水施設の総箇所数（69箇所）に対する耐震適合性のある管路で供給されている重要給水施設の箇所の割合を示す指標
法定耐用年数超過管路率	管路の延長に対する法定耐用年数を超えている管路の割合を示すものであり管路の老朽度、更新の取組み状況を表す指標の一つ
管路の更新率	管路の延長に対する更新された管路延長の割合を示すもので、信頼性確保のための管路更新の執行度合いを表す指標の一つ
配水池点検率	躯体コンクリートの劣化状態を点検した配水池の割合を示すものであり、健全性確保のための配水池点検の執行度合いを表す指標の一つ
応急給水施設数	応急給水施設数を示すもので、震災時などにおける飲料水の確保のしやすさを表す指標の一つ

持続

基本方針Ⅲ

～将来にわたり持続可能な水道事業の経営～

項目	指標の解説
経費（料金）回収率	給水原価に対する供給単価の割合を示すもので、水道事業の経営状況の健全性を表す指標の一つ 必要な経費を回収できない状況を避けるため、下限を100%とする
給水原価	有収水量1㎡当たりの経常費用（受託工事費等を除く）の割合を示すもので、水道事業でどれだけの費用がかかっているかを表す指標 施設更新の本格化に伴う減価償却費の増加等を踏まえ、令和11年度（2029年度）の値を150円/㎡と見込む
流動比率	流動負債に対する流動資産の割合を示すものであり、事業の財務安全を表す指標の一つ（流動負債：未払い金、預り金など1年以内に支払う必要があるもの。流動資産：預金・現金、土地や建物、貯蔵品など1年以内に現金化できるもの。）
給水収益に対する企業債残高の割合	給水収益に対する企業債残高の割合を示すもので、企業債残高が規模及び経営に及ぼす影響を表す指標の一つ 2大工事等の財源確保のために一定の上昇を見込むものの将来世代の負担を考慮し350%を上限とする
研修時間（内部+外部）	職員一人当たりの内部・外部研修の受講時間を表すもので、技術継承及び技術向上への取組状況を表す指標の一つ
配水量1㎡当たり電力消費量	配水量当たりの電力消費量の割合を示すもので、省エネルギー対策への取組度合いを表す指標の一つ
有収率	年間配水量に対する年間有収水量の割合を示すもので、水道施設を通して供給される水量が、どの程度収益につながっているかを表す指標の一つ

地域

基本方針Ⅳ

～吹田らしさを活かした市民に身近な水道事業の運営～

項目	指標の解説
水道事業に対する苦情対応割合	給水件数に対する水道事業（サービス、料金や水質等）に関する苦情対応件数の割合を示すもので水道サービス向上に対する取組み状況を表す指標の一つ
イベント等による情報の提供回数	イベント等にて水道事業に係る情報について提供した回数を表し、市民への事業内容の公開度合いを表す
若年層のすいどうにゅーすの読書率	アンケート調査の回答ですいどうにゅーすを「読んだことがある」と回答した人数の割合（若年層）を示し、若年層のすいどうにゅーすの認知度合いを表す指標の一つ
市民満足度	アンケート調査の回答で水道事業に「満足している」等と回答した人数の割合を示し、市民の水道事業への満足度合いを表す指標の一つ